

第1号議案

令和7年度(第26期)事業活動報告書

はじめに

令和7年度は諸経費の増加に加え活動の根幹を成す利用者数の大幅な減少があり、収益を圧迫する要因となりました。

以下、部門ごとに1年を振り返ります。

機関会議関係

(1) 総会

・令和7年度通常総会 7年6月20日(金) 大東地域交流センター

構成会員数 73名 出席会員数 34名 委任状出席 34名

議題 令和6年度事業活動、収支決算の報告

令和7年度活動計画、収支予算案

いずれも賛成多数により可決

(2) 理事会

第1回 令和7年6月11日(水) 18:00 ~ 19:30 於：デイサービスほっと

① 令和6年度収支決算報告

② その他

第2回 令和7年7月15日(火) 18:30 ~ 20:00 於：ゆけむりの里

① ハラスメント事案の報告、今後の対応について

第3回 令和7年7月30日(水) 17:45 ~ 19:30 於：ゆけむりの里

① ハラスメント事案の経過報告、当事者の処分案について

② 別件コンプライアンス違反の報告、処分案について

第4回 令和7年8月17日(日) 10:00 ~ 12:00 於：ゆけむりの里

① ハラスメント事案の経過報告

(3) 監査会

令和7年6月4日(水) 於：ほっと大東

令和6年度決算についての監査

令和7年度事業実績及び収支実績

本年度の、全部門の受託料・処遇改善加算金等を含む総事業収入総額は、前年度実績を13,779千円下回る158,048千円となりました。核となる通所介護事業利用者の減少に加えて、諸経費の高

騰が要因となっています。最終利益は前年比 1,827 千円減少の▲6,597 千円となり、収支の悪化に歯止めがかからない状況となっています。

(千円)

項 目	令和 6 年度	令和 7 年度	前年比較
総収入	171,827	158,048	▲13,779
最終利益	▲4,770	▲6,597	▲1,827

I. 介護保険事業

1) 居宅介護支援事業

年度途中より介護支援専門員が 6 名から 4 名となり、年間 1,858 名、前年 (1,910 名) 比 52 名減の利用者に対しサービス提供を行い、結果、年間報酬額は 30,147 千円、前年 (31,123 千円) 比 976 千円の減少となりました。一方、雲南広域連合、雲南市地域包括支援センターからの受託業務については、合計年間受託料は 2,421 千円、前年 (2,145 千円) 比 276 千円増となり、居宅介護支援事業全体での総収入額は 32,568 千円、前年 (33,268 千円) 比 700 千円の減収となりました。減収とはなりましたが額的にはわずかであり、職員 2 名の減少の中で残された 4 名のその業務内容は大変な努力があったものと推察されます。

項 目	令和 6 年度	令和 7 年度	前年比較
取扱件数(人)	1,910	1,858	▲52
年間報酬額(千円)	31,123	30,147	▲976
調査受託料(千円)	2,145	2,421	276
居宅介護総収入	33,268	32,568	▲700

2) 通所介護事業

期末月の実利用者は前年比 10 名減の 68 名 (ほっと 36 名・新庄 32 名) で、年間延利用者数は「ほっと」が 4,780 名、前年 (5,576 名) 比 796 名の減少、「新庄」は 3,771 名、前年 (4,286 名) 比 515 名減少のサービス提供でした。従って、介護報酬額も「ほっと」が 43,090 千円、前年 (50,184 千円) 比 7,094 千円の減少、「新庄」は 35,178 千円、前年 (39,784 千円) 比 4,606 千円の減で、合計報酬額は 78,269 千円となり、前年 (89,968 千円) 比 11,699 千円の減収となりました。

年間を通しての稼働率は「ほっと」が 67.4%、「新庄」が 52.9%でした。

デイサービスほっと	令和 6 年度	令和 7 年度	前年比較
3 月実利用者数(人)	47	36	▲11
年間延利用者数(人)	5,576	4,780	▲796
基本報酬額(千円)	50,184	43,090	▲7,094

デイサービス新庄	令和 6 年度	令和 7 年度	前年比較
3 月実利用者数(人)	31	32	1
年間延利用者数(人)	4,286	3,771	▲515
基本報酬額(千円)	39,784	35,178	▲4,606

デイサービス 2 施設	令和 6 年度	令和 7 年度	前年比較
3 月実利用者数(人)	78	68	▲10
年間延利用者数(人)	9,862	8,551	▲1,311
基本報酬額(千円)	89,968	78,269	▲11,699

3) 予防通所介護事業

期末月の実利用者は、ほっとは 20 名・新庄は 12 名、年間延利用者は「ほっと」が 1,123 名、前年 (1,145 名) 比 25 名の減、一方、新庄は 776 名で、前年 (758 名) 比 18 名の増となりました。

年間報酬額は「ほっと」が 5,497 千円、前年 (6,330 千円) 比 833 千円の減収、「新庄」は、3,659 千円、前年 (3,652 千円) 比 7 千円の増収となりました。合計報酬額は 9,156 千円となり、前年 (9,982 千円) 比 826 千円の減収となりました。

予防 ほっと	令和 6 年度	令和 7 年度	前年比較
3 月実利用者数(人)	12	20	8
年間延利用者数(人)	1,148	1,123	▲25
基本報酬額(千円)	6,330	5,497	▲833

予防 新庄	令和 6 年度	令和 7 年度	前年比較
3 月実利用者数(人)	10	12	2
年間延利用者数(人)	758	776	18
基本報酬額(千円)	3,652	3,659	7

これにより食費や処遇改善加算金を含めた通所介護の総収入額は、「デイサービスほっと」が 57,371 千円、前年 (66,233 千円) 比 8,861 千円の減、「デイサービス新庄」は 45,851 千円で前年 (50,849 千円) 比 4,998 千円の減収。通所介護合計では前年比 13,859 千円の大きな減収となりました。

通所総収入	令和 6 年度	令和 7 年度	前年比較
デイサービスほっと	66,233	57,372	▲8,861
デイサービス新庄	50,849	45,851	▲4,998
合 計	117,082	103,223	▲13,859

参考 (通所介護+予防通所) カッコ内は去年の数字

1日当り平均利用者 ~ 「デイほっと」 19.1人 (21.9) 「デイ新庄」 14.9人 (16.3)
稼働率 ~ 「デイほっと」 67.4% (73.0) 「デイ新庄」 52.9% (54.4)
期末月平均介護度 ~ 「デイほっと」 2.2 (2.0) 「デイ新庄」 2.0 (2.2)

Ⅱ. 雲南市の総合事業 「サロンほっと」

雲南市の委託を受け年間 49 回開催。

年度末利用者は 9 名、延べ 487 名の参加（前年比 78 名の減）を得て行いました。利用者の減少により総収入額は前年比 453 千円減収の 2,238 千円となりました。

サロンほっと	令和 6 年度	令和 7 年度	前年比較
営業回数(回)	49	49	0
年間延利用者数(人)	565	487	▲78
総収入額(千円)	2,691	2,238	▲453

Ⅲ. その他の事業

1) ミニデイサービス

毎週金曜日に開催し、年間の開催は 49 回。利用延べ人数の増加により総収入額は前年比 60 千円増収の 916 千円となりました。

ミニデイサービス	令和 6 年度	令和 7 年度	前年比較
営業回数(回)	49	49	0
年間延利用者数(人)	593	633	40
総収入額(千円)	856	916	60

2) 福祉有償移送サービス

近年雲南市内に介護タクシー業者が相次いで開業されたことにより、出動回数は毎年減少しています。年間出動回数は、44 回、前年（73 回）比 29 回の減となり、運行寄付収入額は 89 千円、前年比 40 千円の減収となりました。

福祉有償移送サービス	令和 6 年度	令和 7 年度	前年比較
運行回数(回)	73	44	▲29
総収入額(千円)	129	89	▲40

3) 助け合い活動

通院介助などのサービス実績が 26 件。その収入額は前年より 86 千円減少の年間 84 千円(前年 170 千円)となりました。

4) 子育て支援部門

① 雲南市の放課後児童対策事業「ちゃれんじクラブ」

令和 7 年度から大東小学校児童のみの利用となり、年間延利用者は 8,690 名、前年 (9,648 名) 比 958 名減の参加でした。利用料は、前年比 278 千円減の 931 千円となり、受託料 14,576 千円を含めた総収入額は前年度比 612 千円減の 15,507 千円となりました。

ちゃれんじクラブ	令和 6 年度	令和 7 年度	前年比較
年間延利用者数(人)	9,648	8,690	▲958
総収入額(千円)	16,119	15,507	▲612

② 預かり保育（認定子ども園児）

平成 29 年度より、大東幼稚園が認定子ども園に移行されたことに伴い、その補完業務として取り組んでおりますが、年間の利用者は延べ 43 名(前年 15 名)利用料は 60 千円でした。

以上、事業収入全体では、前年比 15,851 千円減の 154,654 千円となりました。

事業収入以外の収入では、会費 96 千円、寄付金 35 千円、補助金 2,280 千円、雑収入 983 千円を計上、総収入額は前年比 13,779 千円減の 158,048 千円となりました。

一方、支出面では、人件費が前年比 15,375 千円減の 118,267 千円、その他の経費は前年比 2,853 千円増加の 45,247 千円で、経費全体では前年比 12,522 千円減の 163,514 千円と削減に努めましたが、事業収支差額は▲5,465 千円、事業外収入支出を差引した最終収益金は▲6,597 円と昨年に続き赤字となりました。

収入の部	令和 6 年度	令和 7 年度	前年比較
事業収入	170,505	154,654	▲15,851
その他収入	1,322	3,394	▲2,072
総収入(A)	171,827	158,048	▲13,779
支出の部	令和 6 年度	令和 7 年度	前年比較
人件費(B)	133,642	118,267	▲15,375
人件費比率(B)／(A)	77.7%	74.8%	▲2.9%
一般経費	42,394	45,247	2,853
最終利益	▲4,770	▲6,597	▲1,827